

太田警察署協議会議事録

(令和7年度第1回定例会議)

開催日時		令和7年6月27日(金) 午後3時30分から午後5時15分までの間	
開催場所		太田警察署 6階大会議室	
出席者	委員 (定数15人)	藤田会長 石川委員 池田委員 高草木委員 平井委員 青山委員 飯島委員 岩崎委員 岡田委員 高橋委員 田村委員 西村委員 深澤委員 山崎委員	計14人
	警察	吉田署長 山口副署長 田端警務官兼地域官 町田会計官 平山刑事生活安全官 多胡交通官 星野警務課長 大川留置管理課長 高山生活安全課長 山仲地域課長 荒木刑事第一課長 森下刑事第二課長 秋山警備課長 星会計課課長代理 増田地域課課長代理 庄子生活安全課課長代理 島田刑事第一課課長代理 清水交通課課長代理 警務係長	計19人
	その他		
議 事 の 概 要			
<p>1 委嘱書交付</p> <p>2 署長挨拶</p> <p>3 自己紹介</p> <p>4 役員選出</p> <p>5 会長挨拶</p> <p>6 概況説明(説明者 署長)</p> <p>(1) 刑法犯認知・検挙状況(R7.1～5月)について</p> <p>(2) 刑法犯罪種別認知状況(R7.1～5月)について</p> <p>(3) 人身安全関連事案相談・検挙状況(R7.1～5月)について</p> <p>(4) 特殊詐欺の認知状況(R7.1～5月)について</p> <p>(5) 交通事故発生状況(R7.1～5月)について</p> <p>(6) 110番通報受理状況(R7.1～5月)について</p> <p>(7) 警察安全相談受理状況(R7.1～5月)について</p> <p>(8) 各種取組みの実施状況(R7.4～6月)について</p> <p>7 協議</p> <p>意見・要望等(○～委員、●～署長等)</p> <p>○ 来年から罰則強化となる自転車の交通違反について、ルールを周知してほしい。〔要望〕</p> <p>● 道路交通法の改正については、節目、節目で報道されている。大きな改正の場合、施行前に警察庁からポスターやチラシの配布があるため、これを用いて周知を進めていく予定である。</p> <p>また、管内の中学校における中学3年生を対象とした交通安全教育を実施する予定であり、太田市教育委員会と調整中である。〔回答〕</p> <p>○ 学校付近の交差点に、新たに横断歩道の設置を要望したい。〔要望〕</p>			

- 同交差点は、地元区長からも横断歩道設置の要望があるため、道路管理者と有効な対策を検討していきたい。〔回答〕
- 特殊詐欺の現状について伺いたい。〔質問〕
- 特殊詐欺では、警察官かたりの手口が増加している。その他、SNS型ロマンス詐欺、SNS型投資詐欺も増加している。匿名・流動型犯罪グループは、SNS等で、高額な報酬を示して「闇バイト」を募集している状況がある。早期摘発を図るなど、各種対策を強力に推進していきたい。〔回答〕
- 空き巣被害の現状について伺いたい。〔質問〕
- 侵入窃盗及び空き巣の認知件数は、いずれも増加傾向にある。窃盗常習者や窃盗グループによる組織的な犯行が考えられる。被害が広域に及ぶケースがあるため、関係警察署等と協力して被疑者検挙に向けた捜査を推進している。〔回答〕
- 交通事故の発生が懸念される交差点に信号機の設置を要望したい。〔要望〕
- 信号機の設置については、交通量、交通事故の発生状況及び交差点の形状等を調査分析し、設置の必要性を検討していきたい。〔回答〕
- 毎朝、ゼブラゾーンを走行する危険運転車両がいるため、通勤時間帯における交通監視を要望したい。〔要望〕
- 要望のとおり、現場の交通状況を確認し、有効な対策を検討していきたい。〔回答〕
- 時差式信号機が危険と感じており、同信号機の「時差式信号機」の表示の可否と視認性の確認を要望したい。〔要望〕
- 指摘の信号機について、事前に現地を確認した結果、標示板の文字が薄くなっていたため警察本部に対し、表示板の交換を上申した。併せて、「対向車注意」という補助標示板の設置及び信号機のLED灯火への変更を要望した。〔回答〕
- 「点検商法」の防止対策について伺いたい。〔質問〕
- 不審な訪問販売業者が訪問した場合などは、警察への通報をお願いしたい。悪質な訪問販売業者の場合、特定商取引に関する法律に抵触する場合や契約者とのトラブルに発展する可能性があるため、警察官が現場臨場して、契約書類の準備等の確認、防犯指導を行っている。確認の結果、違反に該当する場合は、事件化を検討している。
また、各種機会を通じて、住民の方に注意喚起するなど防犯活動も推進している。〔回答〕
- 新規採用警察官の教育、人材育成について意見を伺いたい。〔質問〕
- 群馬県警察をはじめ、全国の都道府県警察では、警察学校において新人警察官に対し、段階的にスキルと知識を身につけさせ、採用時教養終了後は長期的なキャリア形成の支援として、職員の特性等に応じた昇任時教養や専門分野の教養などを体系的に実施している。
近年では、女性警察官の活躍支援にも力を入れており、多様な働き方・生き方を尊重しながら、個々の警察官が「誇りを持ち、充実した勤務ができる環境づくり、組織づくり」を目指している。〔回答〕

8 次回開催

第2回定例会議は、令和7年9月19日（金）に開催することで調整中である。